

		令和5年度行政事業レビューシート			(文部科学省)		
事業名	人材育成・収益化に向けた舞台芸術デジタルアーカイブ化推進支援事業			担当部局庁	文化庁	作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	令和5年度	担当課室	参事官(芸術文化担当)	参事官(芸術文化担当) 圓入由美	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	デフレ完全脱却のための総合経済対策～日本経済の新たなステージに向けて～(令和5年11月2日閣議決定) 知的財産推進計画2023(令和5年6月 知的財産戦略本部決定)		
政策	12 文化芸術の振興			主要経費	その他の事項経費		
施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/hyouka/kekka/1420759_00004.htm						
事業の目的(5行程度以内)	芸術性の高い舞台芸術作品を収集・保存し未来に継承するとともに、公開に必要な権利処理を行うことによる配信可能化や劇場等での高精細な映像の上映などによる啓発・収益化に向けた取組を支援する。						
現状・課題(5行程度以内)	コロナをきっかけに過去の公演記録映像を配信するなどして、新たな鑑賞スタイルと収益機会の創出につなげる取組が進んだが、実演芸術等の映像配信には、劇場等の上演に必要な権利処理に加えて、配信のための法的専門知識が必要なため、各芸術団体個別に対応するのが難しい。また、これまで舞台映像を保存してきたVTRテープをデジタル化しなければ、視聴できる機器がなくなり、貴重な舞台映像が散逸し、消失してしまう危機に瀕している。さらに、映像を記録する技術者などの人材確保、撮影環境確保、権利処理への意識改革など、各芸術団体が個別に対応するには、費用対効果が非常に悪い。 このような様々な課題を踏まえ、日本の舞台映像のデジタルアーカイブの拡充と配信・上映などの利活用を通じて、舞台芸術における創造環境の持続可能性を高める支援制度が必要である。						
事業概要(5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術性の高い舞台芸術作品の収集・保存・公開(配信)に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・舞台映像の収集・デジタル化、高品質の技術による収録、アーカイブ化、配信可能化に必要な権利処理のサポート ・作品情報のデータベース構築による権利処理の一元管理 ・戯曲・舞台美術・ポスター等のアーカイブ化 ○収録技術提供による啓発活動に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・8Kなどの高画質カメラと立体音響技術を用いた舞台映像の収録、上映 ・舞台映像の利活用や権利処理に関する情報発信、アドバイス 						
事業概要URL							
実施方法	補助						
補助率等	定額補助(自己負担金の範囲内かつ対象経費の範囲内)						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	500	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	500	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	500	-
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)						
		(目)					
		計(A)	-	-			

活動内容① (アクティビティ)	① 芸術性の高い舞台芸術作品の収集・保存・公開(配信) ② 収録技術提供による啓発活動									
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	舞台芸術作品の収集・保存の促進	アーカイブ収集作品数	活動実績	点	-	-	-	-	-	
			当初見込み	点	-	-	-	1,200	-	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	舞台芸術作品の収集・保存が促進されることにより、配信・上映などの利活用に資するコンテンツが増加し、収益化が進むと考えられることから、短期アウトカムを設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 8 年度		
	舞台芸術団体の人材育成・収益化を通じた持続可能な活動のためのプラットフォームの自律的運営	配信可能化作品数	成果実績	点	-	-	-	-		
			目標値	点	-	-	-	-		
達成度	%	-	-	-	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	成果実績の根拠: 本事業で提出を義務付けている報告書による。 目標値の根拠: 実施団体の事業計画を踏まえ決定する予定。									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	舞台芸術作品の収益化が進み、プラットフォームの自律的運営が図られることにより、次世代につなぐ日本の舞台芸術のアーカイブ資産の保存・活用が促進されると考えられることから、長期アウトカムを設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
	次世代につなぐ日本の舞台芸術のアーカイブ資産の保存・活用の促進		成果実績	-	-	-	-	-		
			目標値	-	-	-	-	-		
達成度	%	-	-	-	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	近年の記録技術の革新などに伴い課題となっている舞台芸術のアーカイブ資産を全般的に保存・活用することを目標としているため、定量的な成果指標の設定に適さない。									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									

文化庁
500百万円

芸術性の高い舞台芸術作品の収集・保存・公開(配信)、
収録技術提供による啓発活動に対する支援を行うため、
補助金を交付。



【補助金等交付】

A.民間団体等
(1団体)

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」において
ブロックごとに最大の金
額が支出されている者につ
いて記載する。費目と
使途の双方で実情が分
かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	民間団体等	500			
計		500	計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	民間団体等	-	舞台芸術作品のデジタルアー カイブ化等	500	補助金等交付	-	-	

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック